

おおつちタイガース  
— MEMBER —

- 10 捕手 上田 琉希也 (キャプテン)
- 1 投手 小西 翼
- 2 捕手 金崎 潤矢
- 3 内野手 中庭 庚
- 4 内野手 児玉 英音
- 5 内野手 倉澤 威琉
- 6 内野手 寺崎 瑠唯
- 7 外野手 芳賀 蒼星
- 8 外野手 黒澤 璃晏
- 9 外野手 岩間 瑛心
- 11 外野手 佐藤 健太
- 12 内野手 前川 弾
- 13 外野手 佐々木 秀真
- 14 外野手 岩崎 顕真
- 15 外野手 岩崎 任
- 16 外野手 中庭 滯依
- 17 外野手 加藤 天樹
- 18 外野手 佐々木 潤弥
- 19 外野手 長岡 優丸
- 20 外野手 芳賀 克

※大会登録選手



大槌サッカークラブジュニア  
— MEMBER —

- 1 GK 佐藤 諒河 (キャプテン)
- 2 FP 藤原 真
- 3 FP 佐藤 大心
- 4 FP 三浦 瑛斗
- 5 FP 倉田 海聖
- 6 FP 臼沢 勇星
- 7 FP 田中 海人
- 8 FP 野崎 蒼矢
- 9 FP 小豆嶋 幸旭
- 10 FP 小嶋 翔月
- 11 FP 駒木 健太郎
- 12 FP 祝田 惇之介
- 16 GK 西舘 裕紀

※大会登録選手  
※GKはゴールキーパー、FPはフィールドプレイヤー



## 特集 まちの「元気」 躍動する少年たち

「大槌サッカークラブジュニア」、「おおつちタイガース」  
今、スポーツ少年団の子ども達が、大きな舞台で活躍しています

### 明るさと創造性を武器に勝利

町内の小学生36名が所属する町の少年サッカークラブ、「大槌サッカークラブジュニア」が、8月に行われたナイキアントラーズカップが、東北ラウンドの代表決定戦を制し、「Jリーグ」の下部組織から強豪クラブが参加する決勝大会への参加を決めました。

同クラブは、昨年の新人戦で3位決定戦に進むも、FCグローブズ(盛岡市)に惜敗。今年のかもめの玉子セーラーカップにおいても、またも3位決定戦で同じ相手に敗れていました。今回のナイキカップ代表決定戦では、因縁のFCグローブズと三たび対戦し、PK戦までもつれ込む激戦を制して代表の座を勝ち取りました。

チームの持ち味は明るさ。4年生の頃から試合経験を積んだ現在の6年生らがチームを引っ張り、イマジネーション溢れる攻撃でゴールを狙いに行きます。

指導にあたる岩間徹ヘッドコーチは、「物怖じしないメンタルが強み。成長し、失点しても挽回できるようにしてきた。元気な子どもたちが一生懸命やっている姿を町民の皆さんも見に来てほしい。練習に励む姿も良いもので、元気をもらえるはず」と話します。

9月22日から始まる次の大会でも、そんな子ども達のさらなる活躍が期待されます。

### 俊足巧打を生かしつなぐ野球

一方、野球スポーツ少年団「おおつちタイガース」の選手たちも、めざましい活躍を見せています。7月に行われたマクドナルドカップ岩手県学童軟式野球大会決勝において、千徳小スポ少(宮古市)をコールドで下し優勝。8月に行われた県学童軟式野球選手権大会もりしんカップでは、決勝で中里スポ少(一関市)を4対2で破り優勝しました。

22名が所属するチームは、打撃練習に多くの時間を割き、積極的なバッティングが持ち味。また、メンバーには俊足の選手が揃い、足を使った野球も得意としています。チームワークと笑顔で試合に臨み、まさにチーム一丸となって勝利をつかみました。

小國峰男監督は、「昨年冬から見ている、優勝を狙えるチームと感じていた。初めのはアウトになると泣いてばかりの子たちだったが、それだけの負けず嫌いだということ。帰りの車の中で、上級生を中心に、自分たちが試合の反省をしている姿を頼もしく見えています」と評価します。また、「父母や地域の方々の応援あつての活動。特に父母の方々の協力には頭が下がります」と感謝を語りました。チームは10月8日、各大会の優勝チームが集うチャンピオンズカップに挑みます。

黒澤 璃晏 くん (5年) 外野手

足と守備、選球眼が自分の良さ。つないでいく野球で優勝を目指したい。

児玉 英音 くん (6年) 内野手

足、守備、緩急をつけた投球が持ち味。野球をやっていると泣かない気持ちの強さを学んだ。優勝したい。

小豆嶋 幸旭 くん (6年) フォワード

スピードと体の強さが長所。チームの良さは、失点しても声をかけあって修正するところ。絶対に優勝したい。

ロングボールの精度と視野の広さが武器。人に感謝する気持ちを忘れず練習の成果を出す。

田中 海人 くん (6年) ディフェンダー

小嶋 翔月 くん (6年) ミッドフィルダー

キックの精度を見てほしい。明るいチームで試合ができるのが楽しい。自分のプレーをしっかり出して勝ちたい。

チームの長所は1点を取りに行く姿勢。野球ができる環境を与えてくれた人たちに感謝して、自分たちの野球をしたい。

中庭 庚 くん (6年) 内野手

